

【復旧後】MAPs for CLINICへの反映手順

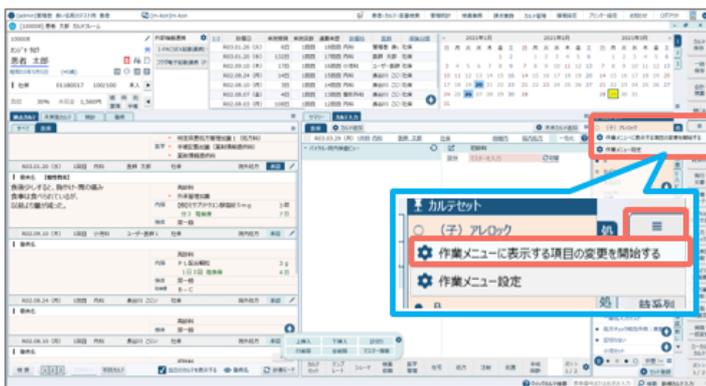
「患者情報エディタ」にて作成したローカルカルテの内容を、MAPs for CLINICに反映する手順をご説明します。
この作業は、MAPs for CLINICがご使用いただけるようになってから行います。

<本ページの目次>

- ・【事前設定】「ローカルカルテ」ボタンの表示 …ローカルカルテを作業メニューに追加します。
- ・ローカルカルテのカルテへの反映（再来患者の場合） …過去に来院がある患者について、ローカルカルテをカルテに反映させる手順です。
- ・ローカルカルテのカルテへの反映（新患の場合） …新患について、ローカルカルテをカルテに反映させる手順です。

【事前設定】「ローカルカルテ」ボタンの表示

ローカルカルテをMAPs for CLINICでカルテに反映させるためには、作業メニューに「ローカルカルテ」ボタンを表示し、ローカルカルテ画面を起動できるようにする必要があります。



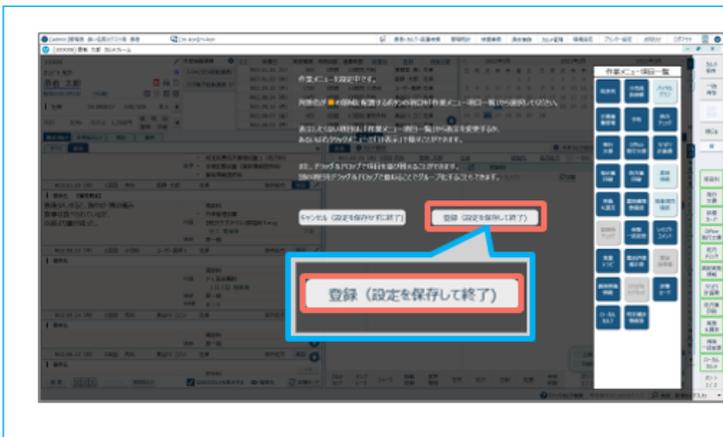
1. 設定画面の表示

任意のカルテ入力画面で、作業メニューの「≡」ボタンをクリックし、「作業メニューに表示する項目の変更を開始する」をクリックします。

2. 「ローカルカルテ」ボタンの追加

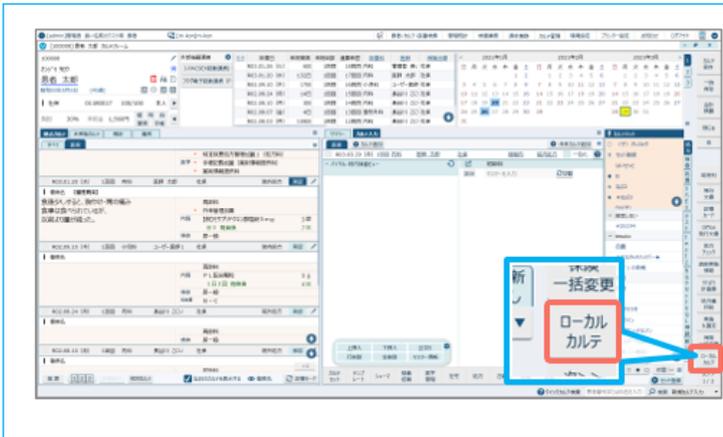
「ローカルカルテ」ボタンは未使用（薄い青色）で表示されていますので、このボタンを作業メニューの任意の場所にドラッグ&ドロップ（クリックしたまま移動）します。





3. 変更の保存

作業メニューに「ローカルカルテ」ボタンが追加されましたら、「登録（設定を保存して終了）」ボタンをクリックします。



4. 変更の確認

「ローカルカルテ」ボタンが追加されていることを確認します。

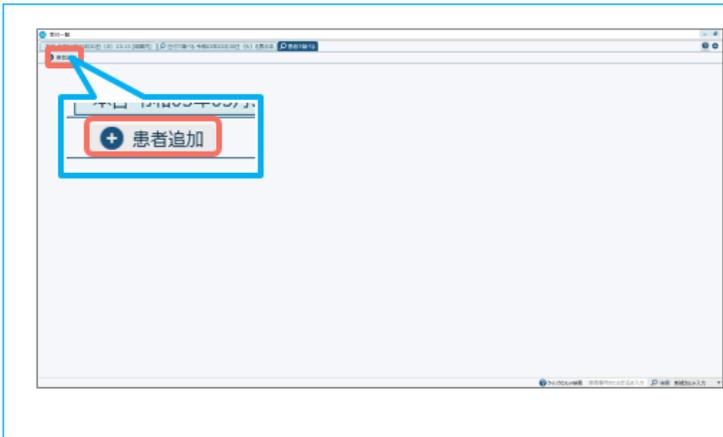
「ローカルカルテ」ボタンの表示は以上です。



ローカルカルテのカルテへの反映（再来患者の場合）

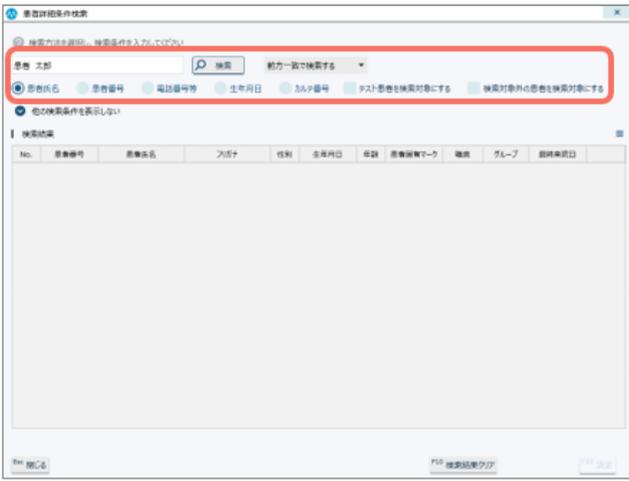
過去に来院がある患者について、ローカルカルテの入力内容をMAPs for CLINICのカルテに反映させます。
この作業はローカルカルテを入力した端末で行います。（ローカルカルテの内容は、入力した端末以外では閲覧できません。）

また、ローカルカルテから反映させることができるのは、主訴・所見、診療行為入力エリアの内容のみです。
来院設定の情報や保険情報等は、必要に応じて患者情報エディタを参照して入力・登録を行います。



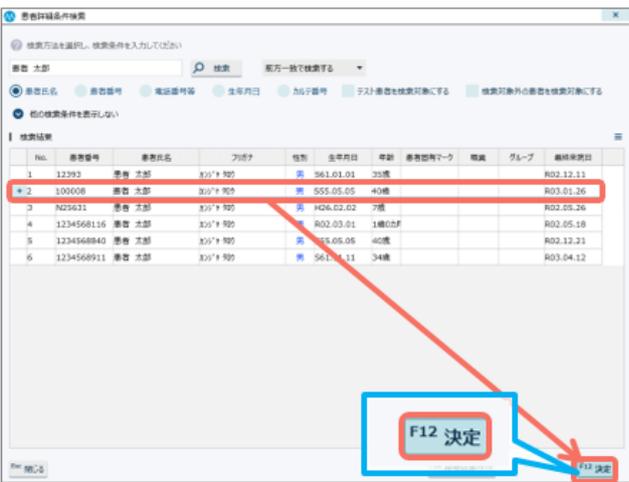
1. 患者追加

受付一覧の「患者で調べる」タブにて、「患者追加」ボタンをクリックします。



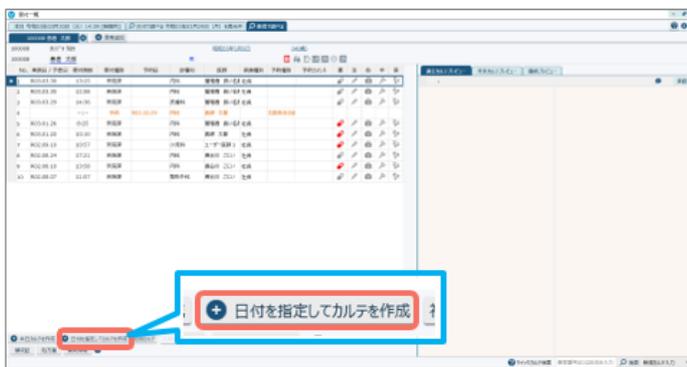
2. 患者の検索

患者氏名や患者番号等の条件を入力し、「検索」ボタンをクリックします。



3. 患者の選択

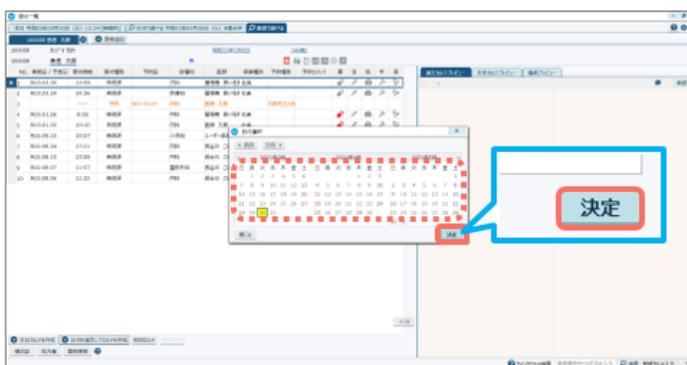
患者をクリックして選択し、「決定」ボタンをクリックします。



4. カルテの作成

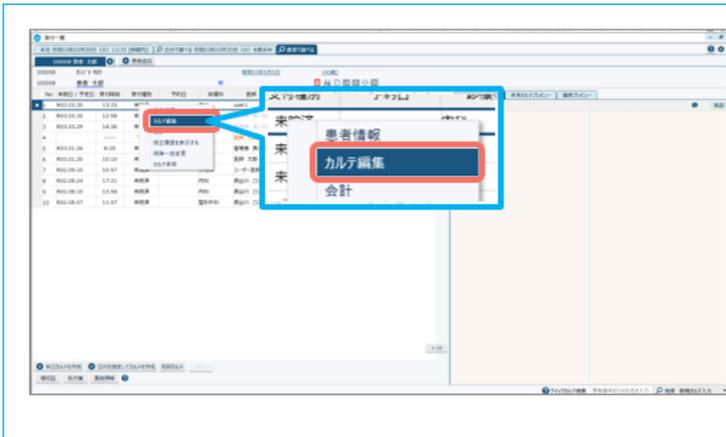
新しくカルテを作成し入力する場合は、「日付を指定してカルテを作成」ボタンをクリックします。

※既存のカルテに追記する場合は、カルテは作成せず、手順6に進んでください。



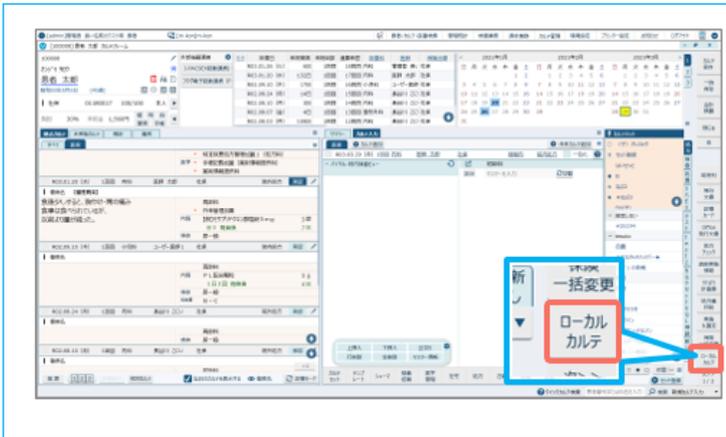
5. カルテの入力日付の選択

日付選択画面が表示されますので、カルテを作成する日付をクリックし、「決定」ボタンをクリックします。



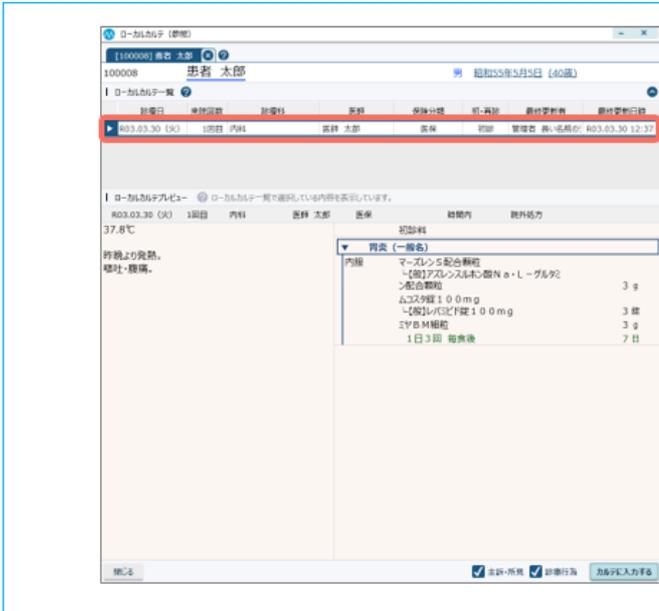
6. カルテの表示

入力するカルテをクリックし、クリックメニューの「カルテ編集」をクリックしてカルテを開きます。



7. ローカルカルテ画面の表示

作業メニューの「ローカルカルテ」ボタンをクリックします。



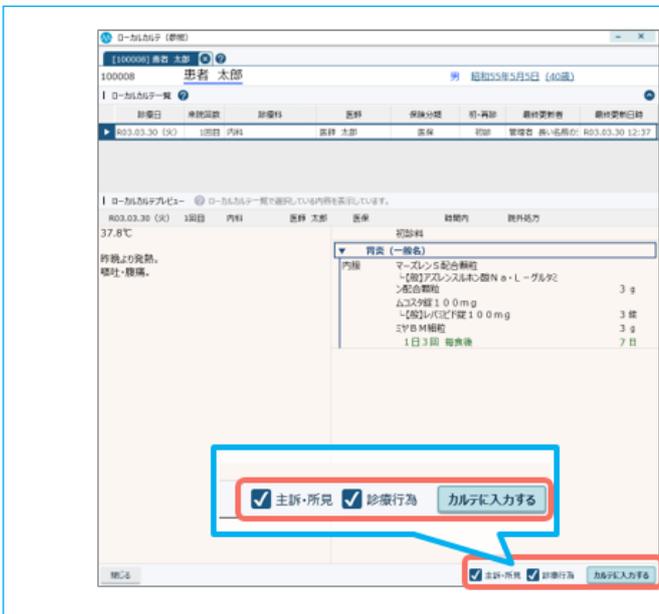
8. ローカルカルテの選択

ローカルカルテ一覧から、カルテに反映させるローカルカルテを選択します。

【別の患者のローカルカルテから反映させたい場合】

ローカルカルテ画面には、患者番号が同じ患者が初期表示されます。別の患者番号でローカルカルテを作成していた場合等、初期表示されていない場合には、表示されている患者を、患者名横の「×」をクリックして閉じてから、「患者追加」ボタンより該当患者を表示します。

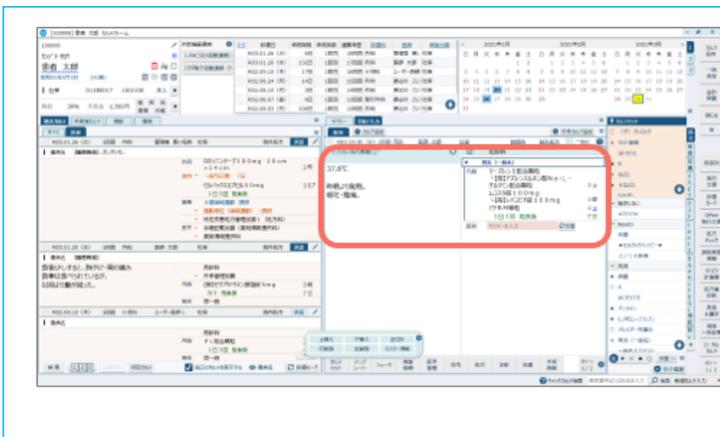




9. カルテへの入力

「カルテへ入力」ボタンをクリックします。

「主訴・所見」「診療行為」のいずれか片方だけをカルテへ入力したい場合は、入力しない項目のチェックをOFFにします。



10. カルテの確認・保存

ローカルカルテの内容がカルテに反映します。

診療行為エリアに入力ができず、主訴・所見エリアにメモしていた項目がある場合は、診療行為エリアに入力し直してください。

内容の確認・修正が終わりましたら、カルテを保存します。

過去に来院がある患者について、ローカルカルテの内容をカルテに反映させる手順は以上です。



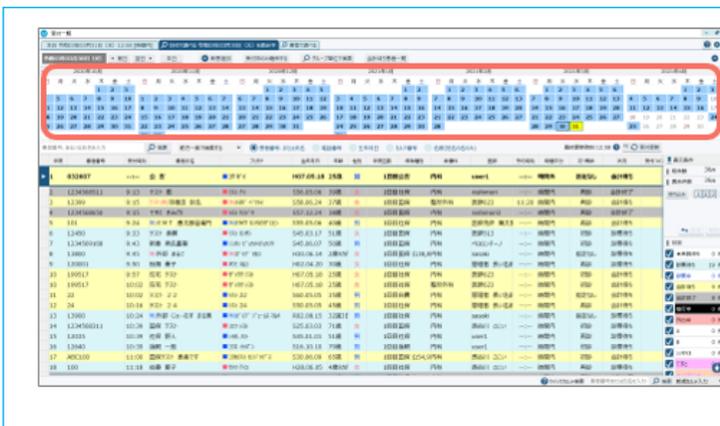
ローカルカルテのカルテへの反映（新患の場合）

新患について、ローカルカルテの入力内容をMAPS for CLINICのカルテに反映させます。

この作業はローカルカルテを入力した端末で行います。（ローカルカルテの内容は、入力した端末以外では閲覧できません。）

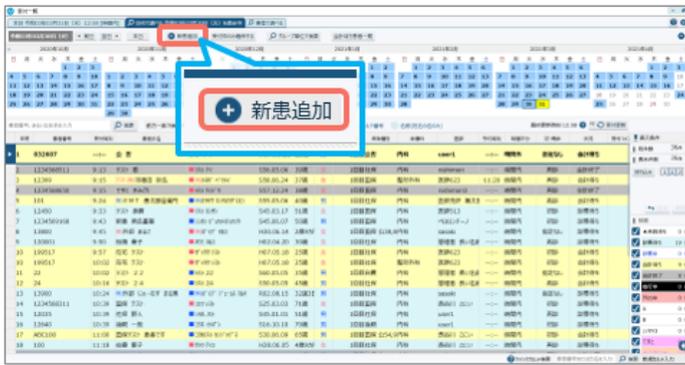
また、ローカルカルテから反映させることができるのは、主訴・所見、診療行為入力エリアの内容のみです。

患者情報や来院設定の情報は、必要に応じて患者情報エディタをご参照ください。



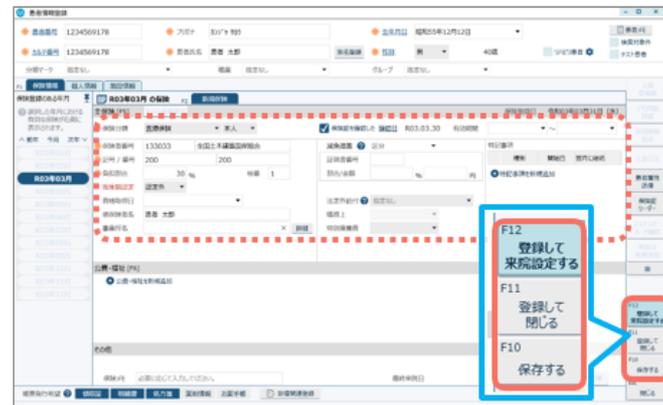
1. カルテ入力日付の選択

「日付で調べる」タブを開き、カレンダーで、カルテ入力を行う日付をクリックします。



2. 新患追加

「新患追加」ボタンをクリックします。

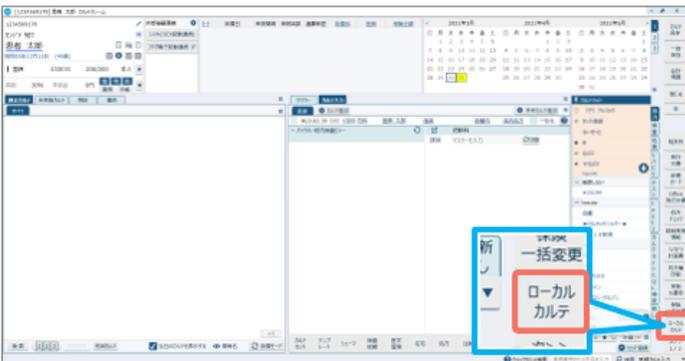


3. 患者情報の登録・来院設定

患者情報エディタのローカル簡易来院設定画面の内容を参照しながら、患者情報・保険情報を入力し、来院設定を行います。

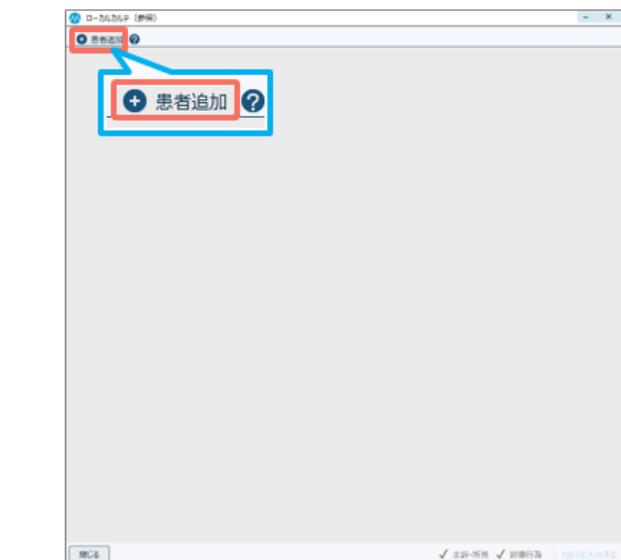
【患者情報の参照】

患者情報エディタを起動し、来院日の受付一覧を開きます。受付に表示される情報から、生年月日などをご参照ください。また、該当患者のクリックメニューから「来院設定」をクリックし、ローカル簡易来院設定画面にて、患者の保険情報をご確認ください。



4. ローカルカルテ画面の表示

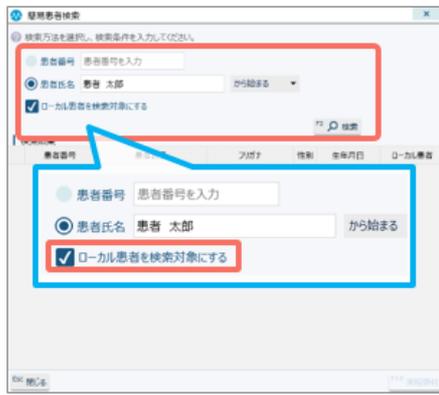
作業メニューの「ローカルカルテ」ボタンをクリックします。



5. ローカルカルテの患者追加

ローカルカルテ画面が表示されますので、「患者追加」ボタンをクリックします。

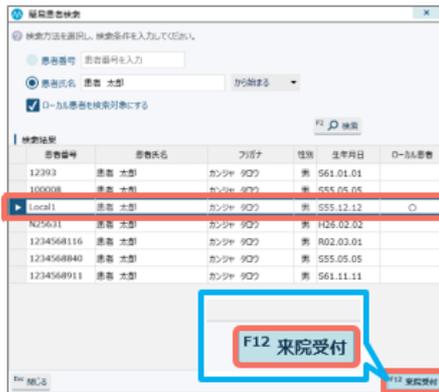
※新患の場合は、患者情報エディタの参照データに同一患者番号の患者がいませんので、患者が初期表示されません。



6. 患者の検索

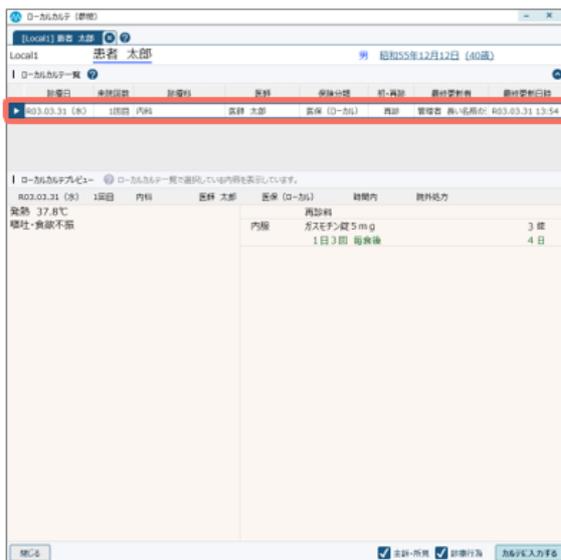
「患者氏名」を選択のうえ、検索する患者氏名を入力します。
ローカル患者を検索対象にする」チェックをONにし、「検索」ボタンをクリックします。

※患者情報エディタで簡易に新患追加をした患者は、「ローカル患者を検索対象にする」チェックをONにしないと検索対象になりません。



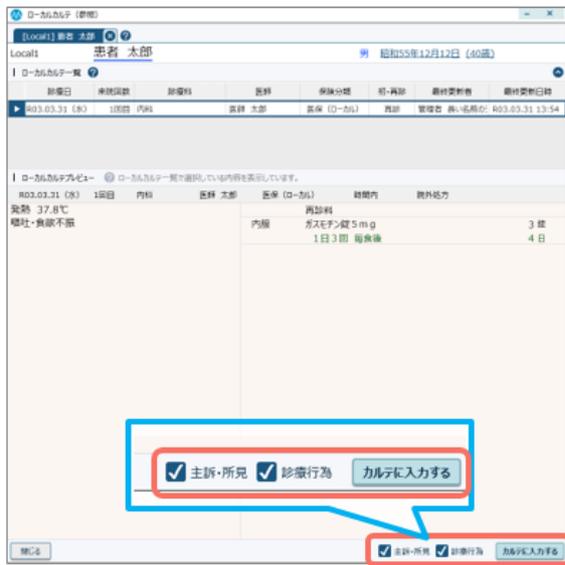
7. 患者の選択

端末ローカルカルテを入力していた患者を選択し、「来院受付」ボタンをクリックします。



8. カルテの選択

ローカルカルテ一覧から、カルテに反映させるローカルカルテを選択します。



9. カルテへの入力

「カルテへ入力」ボタンをクリックします。

「主訴・所見」「診療行為」のいずれか片方だけをカルテへ入力したい場合は、入力しない項目のチェックをOFFにします。

10. カルテの確認・保存

ローカルカルテの内容がカルテに反映します。

診療行為エリアに入力ができず、主訴・所見エリアにメモしていた項目がある場合は、診療行為エリアに入力し直してください。

内容の確認・修正が終わりましたら、カルテを保存します。

新患について、ローカルカルテの内容をカルテに反映させる手順は以上です。

関連項目

- ・ 診察中にネットワークに繋がらなくなった場合の診察 - 患者情報エディタ
- ・ 既存患者の診察（ローカルカルテの作成） - 患者情報エディタ
- ・ 新患の診察（ローカルカルテの作成） - 患者情報エディタ
- ・ 既存患者の診察（閲覧のみ） - 患者情報エディタ

